※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１８

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「精選現代の国語」（東京書籍）						
副教材等	・常用漢字クリア五訂版（尚文出版）・常用漢字クリア別冊トレーニングノート ・新国語総合ガイド（京都書房）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・語彙の習得は文章を読む基本です。自主的・計画的に漢字ノートに取り組みましょう。
・身に付けた語彙を活用し、さまざまな文章を読んだり、書いたりする力を身に付けましょう。
・授業のノートや漢字のノートも評価対象になります。工夫したノート作りを心がけましょう。

２　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
１社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
２．論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
３．言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	評論の主題について考え、発表する。 ［教材］届く言葉	a：常用漢字を文や文章の中で活用する。語彙の量を増やし語彙を豊かにする。 b[読]：具体と抽象の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解する。 内容や厚生、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 c：言葉が認識や思考を支えることについて、説明の仕方を工夫して理解したことを報告しようとしている。	定期考査 指名音読	発表・報告 リフレクションシート	授業態度 学習課題の提出
	評論の主題について考え、まとめる。 ［教材］「水の東西」	a：常用漢字を文や文章の中で活用する。語彙の量を増やし語彙を豊かにする。 b[書]：東西の比較関係を用いながら、水文化にみられる特徴について論じる方法を把握する。 東西の文化を比較して述べた文章を読み、自分の考えを論述する。調べたことを整理して説明資料にまとめる。 c：個別の情報を一般化して論じる方法について自分の考えを持ち、表現を工夫してまとめようとしている。	定期考査 指名音読	説明文の提出 調査とまとめ リフレクションシート	授業態度 学習課題の提出
2	評論の主題について考え、発表する。 ［教材］「言葉は世界を切り分ける」	a：常用漢字を文や文章の中で活用する。語彙の量を増やし語彙を豊かにする。 b[話/聞]：自分の考えや事柄が的確に伝わるように根拠の示し方や説明の仕方を工夫する。 c：文章から主張と根拠を読み取り、表現の仕方を工夫して自分の考えをまとめようとしている。：	定期考査 指名音読	説明文の提出 調査とまとめ リフレクションシート	授業態度 学習課題の提出
	評論の主題について考え、まとめる。 ［教材］「真の自立とは」	a：常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を文や文章の中で使っている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	定期考査 指名音読	説明文の提出 調査とまとめ リフレクションシート	授業態度 学習課題の提出
3	評論の主題について考え、まとめる。 ［教材］「人口知能はなぜ椅子に座れないのか」	a：言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 c：粘り強く筆者が説く人間と人工知能の比較について理解し，今までの学習を生かして筆者が考える「自分の人生を生きる」行為について読み取り，自分の考えを深めようとしている。	定期考査 指名音読	説明文の提出 調査とまとめ リフレクションシート	授業態度 学習課題の提出

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２０　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　２０　）時間